



クサソテツ [草蘇鉄]

夏緑 / 多年草 / 地被類等 / シダ植物 / 在来種



科名 イワデングダ科 (APGⅢ)

生長：普通

特記 草本扱い（保証の観点より）

夏緑性のシダは、春の新芽時がひととき美しい。新芽はバドミントンのシャトルのように葉身の先がくるくると展開しながら伸びてくる。そして淡い黄緑色の葉に光が透ける。冬には地上部が枯れる夏緑性のシダ。日本各地の明るい河川敷や湿地に群生していることが多い。



新葉展開



新葉の展開



孢子葉



孢子葉(晩秋)

Memo

若芽は「コゴミ」と呼ばれ山菜として、夏につける孢子葉は花材やドライフラワーに利用される。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花期												
	果実												
	紅葉												
	施肥												
	剪定												

好みの環境			
日当たり	陽	○ ○	陰
土壌	乾	○ ○	湿
寒さ	強	○	弱
暑さ	強	○	弱
潮風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	○					
	花						
	葉		○				
	紅葉						
	黄葉						
	実香						

ポイント

強い日差しを避けた半日陰が適地。周囲の植栽を低くして、シダの芽吹きや葉の表情が良く見えるように配植したい。地中にランナーを伸ばして繁殖するため、グラウンドカバーとしても利用できる。

剪定

冬になると地上部分が枯れるので、取り除くとすっきりする。また、ランナーでふえるため、不要な株は早めに抜き取るとよい。

病虫害

病虫害は少ない。